

■コメント

1. 咽頭結膜熱

定点当たり1.17人と、例年同時期に比べて報告数が増えています。

咽頭結膜熱は、発熱、咽頭炎によるのどの痛み、結膜炎を主な症状とするウイルス性の疾患で、通常6月から増加しはじめ、夏季に流行します。

予防には、感染者との密接な接触を避け、手洗い・うがいを励行することが大切です。

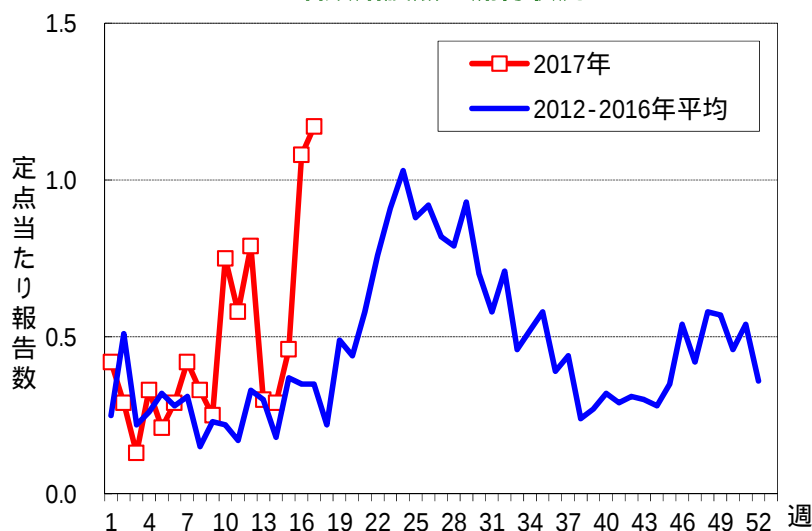
2. A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

定点当たり3.63人と、例年同時期に比べて多い状況が続いており、注意が必要です。

3. 梅毒

3件の報告があり、今年の累計は16件となりました。

咽頭結膜熱の流行状況



■定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年間(注)	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年間(注)	発生記号
小児科	インフルエンザ	32	0.86	1.95	→	小児科	流行性耳下腺炎	7	0.29	0.61	→
	咽頭結膜熱	28	1.17	0.35	→	眼科	RSウイルス感染症	6	0.25	0.16	→
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	87	3.63	2.10	→	眼科	急性出血性結膜炎	-	-	0.08	→
	感染性胃腸炎	103	4.29	10.55	→	眼科	流行性角結膜炎	7	0.88	0.83	→
	水痘	14	0.58	0.76	→	基幹	細菌性髄膜炎	-	-	-	→
	手足口病	79	3.29	0.24	→	基幹	無菌性髄膜炎	-	-	-	→
	伝染性紅斑	3	0.13	0.12	→	基幹	マイコプラズマ肺炎	-	-	0.23	→
	突発性発しん	11	0.46	0.65	→	基幹	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	→
	百日咳	-	-	0.04	→	基幹	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	1	0.14	-	→
	ヘルパンギーナ	8	0.33	0.11	→						

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね1:2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1:1.5～2の増減
微増減	↖	↙	前週と比較しておおむね1:1.1～1.5の増減
横ばい	→	←	ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当たり)

■全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
5	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1	2	男性(70歳代)
5	後天性免疫不全症候群	1	2	男性(30歳代)・エイズ
5	梅毒	3	16	女性(10歳代)、男性(30歳代)、女性(60歳代)

■ 定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

			インフル エンザ	咽頭結 膜熱	A群溶血性 球菌咽頭 炎	感染性胃 腸炎	水痘	手足口 病	伝染性紅 斑	突発性発 疹	百日咳	ヘルパン ギーナ	流行性耳 下腺炎	RSウイル ス感 染症	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジ ア肺炎	(感染性胃腸 炎) (ロタウイル ス)
報告数	広島市	第13週	127	7	51	101	8	13	1	4	-	-	2	6	-	4	-	-	1	-	-
		第14週	91	7	46	102	5	20	1	12	-	5	1	5	-	9	-	-	-	-	2
		第15週	59	11	54	137	5	64	1	11	-	2	2	4	-	7	-	-	2	-	2
		第16週	60	26	90	137	7	72	1	14	-	9	2	5	-	12	-	-	-	-	1
		第17週	32	28	87	103	14	79	3	11	-	8	7	6	-	7	-	-	-	-	1
定点当 たり	広島市	第13週	3.53	0.30	2.22	4.39	0.35	0.57	0.04	0.17	-	-	0.09	0.26	-	0.50	-	-	0.14	-	-
		第14週	2.46	0.29	1.92	4.25	0.21	0.83	0.04	0.50	-	0.21	0.04	0.21	-	1.13	-	-	-	-	0.29
		第15週	1.59	0.46	2.25	5.71	0.21	2.67	0.04	0.46	-	0.08	0.08	0.17	-	0.88	-	-	0.29	-	0.29
		第16週	1.62	1.08	3.75	5.71	0.29	3.00	0.04	0.58	-	0.38	0.08	0.21	-	1.50	-	-	-	-	0.14
		第17週	0.86	1.17	3.63	4.29	0.58	3.29	0.13	0.46	-	0.33	0.29	0.25	-	0.88	-	-	-	-	0.14
	全国	第15週	3.98	0.32	2.20	6.02	0.32	0.26	0.07	0.47	0.01	0.04	0.58	0.26	0.01	0.53	0.01	0.03	0.18	0.02	0.79
		第16週	4.06	0.42	2.65	6.65	0.30	0.39	0.08	0.57	0.01	0.06	0.49	0.30	0.02	0.58	0.03	0.03	0.23	0.01	0.84

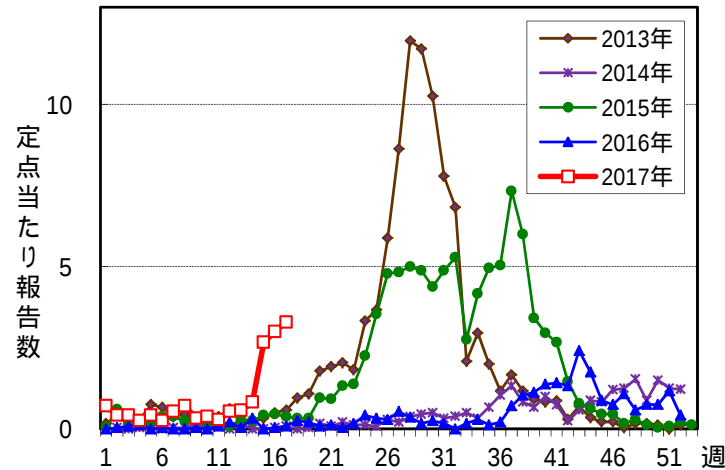
■ 新たに判明した病原体検出状況

(検査:広島市衛生研究所)

診断名	主症状	年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
インフルエンザ	発熱(38.7) 咽頭炎	14	女	2017/03/22	鼻汁	インフルエンザウイルスA(H3)型
手足口病	発熱(39.9) 水疱	1	男	2017/03/20	咽頭拭い液	コサッキーウイルスA6型
百日咳	細気管支炎	0	女	2017/03/04	咽頭拭い液 鼻汁	百日咳菌
流行性角結膜炎	結膜炎 結膜充血	45	男	2017/03/18	結膜擦過物	アデノウイルス56型
その他の呼吸器疾患	発熱(39.7) 咽頭炎	12	男	2017/03/20	鼻汁	B型インフルエンザウイルス
その他の呼吸器疾患	発熱(38.0) 気管支炎	0	男	2017/03/25	鼻汁	ライノウイルス
その他の消化器疾患	嘔吐	0	男	2017/03/20	糞便	アデノウイルス5型
その他の消化器疾患	腹痛	2	男	2017/03/27	糞便	アデノウイルス3型

* 感染症発生動向調査に基づく病原体定点搬入分のみ掲載

【参考】広島市における手足口病の流行状況



手足口病は、口の中の粘膜や、手足などに水疱性の発疹がでるウイルス性の疾患で、乳幼児を中心に主に夏に流行がみられます。

広島市では、数年おきに比較的大きな流行がみられ、近年では2013年と2015年に流行しました。2016年はほとんど流行がみられませんが、今年は流行する可能性があり、注意が必要です。

感染対策として、日頃からしっかり手洗いをする、排泄物を適切に処理することが大切です。

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。
なお、感染症情報の詳細についてはホームページをご覧ください。
URL <http://www.city.hiroshima.lg.jp/eiken/center.html>

【問い合わせ先】
広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL(082)277-6575 FAX(082)277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.lg.jp